

### ●10月上映作品について

## 「ECフィルム」世界の貴重映像」

本日は「ECフィルム」高知上映会にご参加いただきありがとうございます。ゴトゴトが、このフィルムを知ったのは、今年の2月。東京のスキモノの間で密かに話題になっているという情報をキャッチし、さっそく問い合わせしてみました。

配給は東京・東中野の名館「ポレポレ東中野」さん。私が昔中野に住んでいて、よく通っていたことや、ポレポレが配給している大西暢夫監督の「水になった村」は絶対にやりたいと思っていることなどを伝え意気投合。そもそもECフィルムも地方での上映はまだやったことがない、とのこと。じっくりと取り組んでいただきます。なんとといっても3千本以上の映像があるわけなので、まずゴトゴトの好みを伝え、おすすめ映像を送ってもらい、うんぬんかんぬん、喧々譁々。何回かに分けて視聴させていただいた数十本の貴重映像の中から、高知初上映にふさわしいものを取り揃えました。

チラシにも書きましたが、映像記録のため起承転結などはありません。タイトル以上の解説もありません。中には音のない映像なんかもありますが、いずれもいろいろな観点から「面白く」楽しめるものばかりです。音のない映像は、ちょっと話しながら、ツツコミを入れながら見てもらうのも楽しいかなと思っています。やってみないとわからない部分もありますので、上映しながらいろいろなやり方を試しているかと思っております。



DVDも1本1本別々なので、出し入れなどまごつく可能性もありますが悪しからず。皆様ぜひ参加型で、一緒に貴重映像を楽しみましょう！

### ●今後の上映作品について

## 「地球を吹くin Japan・近藤等則」

11月11・12日@メフィストフェレス

## 「天のしずく」

## ～辰巳芳子・いのちのスープ～

12月16日@メフィストフェレス

12月21日@高知県立美術館ホール

近藤等則氏は、ゴトゴトが若かりし頃音楽やその他言動まで含め、非常に大なる影響を受けたミュージシャン。本日お配りしているチラシに思い込みたつぷりの文章を載せていますのでぜひご覧下さい。人間関係やら、仕事の関係やら、ゴトゴトもそんなちっぽけな事に気を取られることもあるのですが、近藤さんの演奏を聴き、かれの何物にも囚われない自由闊達な活動を思い起こし、一番大切なことをまっすぐ見つめ直すことで生き返っています。往年のファンの方はもとより、近藤等則未体験の方にも、ぜひご参加いただきたいと願っています！

「天のしずく」は、皆さんに書いていただいているアンケートでリクエストが多かった一本。もともとゴトゴトファミリーは食に関心が強いので、気になって視聴させていただきました。とてもいい作品です。

辰巳芳子さんの事は、ゴトゴト旦那は全然知らなかったのですが、この方がいいですね。とっても味があります。もう非常に有名な方で著書もたくさん。「先生」と呼ばれている方なので、ちょっと怖そう。最初はそんなことが気になったのですが、なんとというか、とってもピュア。



いのちのスープを作る辰巳芳子さん。

生徒さん、お弟子さん、生産者さん、縁のある芸術家さん、彼女のスープを食す患者さんなど、いろいろな方と触れ合う彼女の居住まいが、とても無垢で、ピュアで、ゴトゴトはほっこりと感情移入してしまいました。おたやかで幸せになれる1本です。ぜひご参加下さい。

## gotogoto cinema

上映詳細はチラシ、HP、FBにて

### ●ゴトシネマヒストリー vol.2

## そもそも映画を上映しようと思ったのは…



前回ゴトゴトシネマのデビュー戦のお話を書きましたので、今回はその前の話を書こうかと思っております。※前回読まれていない方は、ゴトゴトシネマブログ「ヒストリー」をご覧ください。7月まで上映時に配っていたゴトゴトシネマスポンサーチラシに書いてある通り、幼少期より映画が好きでありまして、思春期には、雑誌「スクリーン」「ロードショー」を毎月買うようなありさまで過ごしてきたのですが（そのほか、「ロッキンオン」と「ミュージックライフ」も毎月購入）。まあ、まさか自分が自主上映などということをやろうとは思っていませんでした。

大元のきっかけは、5年前に働いていた「あつたかふれあいセンター・しずさいど鎌倉」にまで、さかのぼります。6年前の2011年に福島バツゲン爆発のあおりをうけて緊急UTターンを果たしたゴトゴトファミリー旦那は、知人の紹介で、このセンターで、糊口をしのがせていただいております。毎日ギターを引いて歌を歌ったり、太鼓を叩いて歌を歌ったりして、地域のじいちゃんばあちゃん達と楽しく触れ合っております。

で、その所長（女番長ともいふ）から突然ある日、「生涯学習センターが映写機の講習やるって記事が今日、高知新聞に載ったよ、行ってきて、何か上映して」と緊急オーダーが。「まったく、思いつきでいろいろ言う人だよ」と思いつつ、仕事でそんな講習が受けられるって、ちょっといいかもと思いつつ参加。1日講習で無事16mmの映写技師免許取得とあいなつたわけです。

結局センターでは上映しなかったのですが、やっぱりせっかくなので免許取ったから上映してみたい！と思い、自宅の庭とかで友人達を集めて16mmで上映し始め、勢いあまって前回紹介した「くまっちゃん祭りに」での公式デビューへと繋がっていったんですね。さて、今回はゴトゴトシネマのホームグラウンド、土佐山桑尾に舞台が移ります。乞うご期待！